



経塚苑 家族交流会

「よりよい地域生活を送るには」という
 題で経塚苑を退所後、地域生活を送るお二
 人の方をお招きして、お話しをして頂きま
 した。若干緊張しながらも質問に対し、素
 直に話して頂く姿に一生懸命聴く 入所
 者・家族。アンケートには、退所後どのよ
 うに過ごしたらいいのか、将来アパート住
 まいを考えているので参考になった。薬を
 続けて飲んでいるという理由を聞いて良か
 った。家族で何とかしないといけないと考
 えがちだが、色々なサポートがあることで
 多少安心した。他に仕事や社会制度につい
 て、入所者の家族同士、将来の事や退所後
 について話し合いたいとの声が寄せられま
 した。また、職員が話し過ぎるとの率直な
 ご意見もあり反省するところです。



エメラルドの会

職員一同

入所者のご家族、入所者、職員一同に介
 しての交流会よかったとの声にこれからも
 共々に努力し続けていきたいと思えます。

発行
 〒901-2553
 沖縄県浦添市経塚 346
 医療法人へいあん
 平安(ひらやす)病院
 電話 (098)877-6467
 Email:info@heian-hp.or.jp

画像検査係 紹介



皆さんこんにちは。画像検査
 室は北館外来待合室横にあり、
 現在は診療放射線技師一人体
 制で業務を行っています。設置
 されているレントゲン機器は
 胸部や腹部、骨の撮影を行う一
 般撮影装置、骨の強さを測定す
 る骨密度測定装置があります。

「病院内の自殺事故 予防と事後対応」



平安 良次

平成二十三年一月二十七日(木)に
 横浜市大精神医学教室准教授の
 河西千秋先生をお招きして「病院
 内の自殺事故：予防と事後対応」
 というタイトルで研修会を開催
 しました。日本では、ここ一〇年
 以上三万人を超える自殺者が出
 ています。これは先進国の中でも
 高い数字です。南の島、沖縄でも
 近年の自殺者数は決して少なく
 ありません。今回の研修会では、
 日本の自殺の現状や先進医療機
 関での自殺予防の取り組み、また
 事故後の対応などについて学び
 ました。

今後とも地域における精神科の
 病院として、国民及び沖縄県の自
 殺予防に貢献できることを考え
 ていきたいと思えます。

(診療部 心理療法係
 平安 良次)

自殺事故講演会

イベント活動作品紹介



OTでは、入院中の患者さん以外に、退院さ
 れた方を対象とした外来OTを行っています。
 プログラムとしては、入院中からなじみのある
 午前のチャレンジ活動に参加という形をとつ
 ています。おもいおもい物作りをしたり、雑談
 をしたりといった時間の過ごし方を通し、生活
 リズムを整え、楽しい体験をすることで安定し
 た地域生活が過ごせるようにという目的で行
 っています。チャレンジ活動の他に月一〜二回
 は、調理・外出などのプログラムも実施してい
 ます。

去る二月一四日は、バレンタインデーとい
 うこともあり、チョコスコーン作りを行いました。
 外はサクサク、中はふんわり！スタバに負
 けないおいしいスコーンが出来上がりました。
 ハートの包みに入れ、家族や友人へのプレゼン
 ト。いいバレンタインチョコになりました。



チョコスコーン 手作り実習

院内家族会(あゆみ会)

二月のあゆみ会は、日頃困って
 いることや気になっていたり、こと
 を話しながら、今年度の振り返り
 とアンケートを行いました。ご家
 族としての思いを話したり、スタ
 ッフに「相談窓口はどこ？」とい
 う率直な質問を投げかけたりと、
 活発な意見交換が行われたよう
 に思います。また、あゆみ会の運
 営や企画に関してのご意見、感想
 などもアンケートを通してたく
 さんいただきました。今後のあゆ
 み会の運営をよりよくしていく
 ために活用させていただきます。
 今年度の開催は二月で最後とな
 りましたが、来年度も様々な企画
 を考えていますので、『院内家族
 会あゆみ会』をよろしく願いま
 す。家族会は、癒しあい・わか
 ちあいの場です。予約や参加費は
 必要ありません。次回のあゆみ会
 は四月二二日(第四金曜日)午後
 二時〜午後四時に開催予定です。
 皆様のご参加をお待ちしていま
 す。

お問い合わせ先 総合相談室
電話 098-876-6467

編集後記

今年の冬はとても寒い日
 が多かったですが、インフル
 エンザやノロウイルスなど
 の感染症がそれほど流行し
 なかったのは良い点でした。
 季節の変わり目は体調管理
 に気をつけたいですね。